第１４９回　北海道地方交通審議会船員部会　議事概要

開催年月日	令和３年３月１９日（金）
開催場所	札幌第二合同庁舎（６階会議室）

□議　　題□

１．審議事項

なし

２．報告事項

（１）船員に関する特定最低賃金の改正（進捗状況）について

（２）管内船員職業安定業務取扱状況（令和３年２月分）について

３．その他

（１）情報交換

（２）次回の船員部会開催日について

□議事概要□

１．報告事項

・事務局より、船員の特定最低賃金について、３月４日に改正決定に係る公示がなされ、３０日間の公示期間を経て、４月３日に効力が発生すること、報告があった。

・事務局より、管内船員職業安定業務取扱状況（令和３年２月分）について、新規求人数３９名・新規求職者数１２名、新型コロナウイルス感染症の影響による離職者は０名であったこと、前職（在職者を含む）が陸上職である求職者は２名であったこと、また、成立者は２名であったことなど報告があった。

２．その他

・労働者委員より、ＪＲ九州高速船（福岡市）の高速旅客船「クイーンビートル」（外国籍船）に係る特許措置（沿岸輸送特許）に関して、昨年１１月２５日付けで全日本海員組合長より国土交通大臣あて、カボタージュ規制の堅持について、申し入れを行ったが、本年３月１０日付けで国土交通省が特例を認めたこと、これに対し、全日本海員組合はカボタージュ規制堅持の立場から断固反対する旨、声明を出したこと、報告があった。

・労働者委員より、航海当直部員の資格認定について、船員手帳に証印を押印することに代えて証印シールを導入することを内容とする「航海当直部員資格認定事務取扱要領」の一部改正が４月１日から適用される旨、情報を入手したこと、また、本件について、前広に周知した方がよいのではないかと意見があった。

・事務局より、管内船員志望関係校卒業生進路動向について、船員となる者の数（割合）など、情報提供があった。

・労働者委員より、公益委員からあった、短大化される小樽海上技術学校（短期大学校）新入生は順調に集まったかとの質問に関連して、令和３年度の小樽海上技術短期大学校新入生について、定員４０名を充足したこと、情報提供があった。

・事務局より、令和３年度の北海道地方交通審議会船員部会の開催予定について、連絡があった。

・事務局より、次回の船員部会は、令和３年４月２３日（金）１３時３０分より開催する予定であると連絡があった。

（以　上）

北海道運輸局海事振興部船員労政課